

サクラソウ日記

自学ノート提出数累計
156冊(125人)7/20現在

(自分に自信と夢を～いまをだいに、なかまとともに、一步前進をめざして～) 校長 宮脇真一

本日から、前期後半の授業を開始しました。この夏休みは、水の事故や熱中症で命を落とした小学生についての報道もあり、改めて「命」の尊さを確認したところです。

残暑厳しい毎日です。学校でも最新の気象状況を確認しながら、臨機応変な対応をしていきます。



残暑厳しいスタートです

(2023/8/28 撮影)

～全校集会～ 秋に向け、一步前進する

本日の全校集会は、暑さ対策のため校内放送を使って実施しました。私が児童に伝えた話は次の通りです。

- 1 「命ときもち」を大事にするために
 - 「自分」と「なかま」の「命と気持ち」を大事にした生活をする事
 - 「さん、くん、ちゃん」
 - 心を開く「挨拶」
 - 時間を守ることは、相手を大事にすること
- 2 「いま」の自分を「一步前進」させるために
 - 体調管理、行動管理を意識した生活をする事
 - 「言われて動く」から「自分で動く」へ。自分自身で身を守ることを意識
 - 先を見通すと、いいことがある
- 3 「粘り強さ」：当面のキーワード
 - 学びに「粘り強さ」を発揮できているか
 - 自分で進められることは自分で
 - 「なかま」とがんばると効果的なことは「なかま」と

秋休みまで7週間。一步前進した自分をイメージして取り組みましょう。

全国学力・学習状況調査の結果：～6年生が参加～

4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果が、7月末に公表されました。

本校の状況は、国語が全国及び熊本県の平均と同じ、算数は全国及び熊本県の平均を2ポイント下回りました。課題が見られた内容については、短期的に取り組めることと他の学年も含めて日々の授業での取組が必要な内容は、今後の授業の中で確認をしていくこととして、夏休みに職員の研修を実施しました。

また、同時に行われた質問紙調査の結果からは、教科の学習が「好き・分かる」割合、自ら課題解決に取り組む割合、家庭での学習に取り組む割合など、県が重点的に取組を推進している内容で、本校は県や国の平均を上回りました。中でもタブレットの使用頻度については国や県を20～30ポイント上回るなど、日頃の学習の状況には、十分な成果が見られました。(国全体の状況は <https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>)